

令和3年度第2回小林市国民健康保険運営協議会 委員からの質問・意見に対する回答

報告 1 議題の整理について

意見① 特別な案件がない限り、協議会開催は年2回で良いと思います。

意見② 年2回で良いと思います。

報告 2 令和2年度 小林市国民健康保険事業 特別会計 決算について

質問① 収納率が年々増加傾向にあり、令和2年度80.9%の達成成果が大きいです。小林市税率は36,500円ですが、他市町村の率はどのような状況でしょうか。

回答① 平等割は小林市は36,500円ですが、県内他市は下記のとおりです。
宮崎市31,400円、都城市36,600円、延岡市30,000円、日向市36,200円、日南市31,800円、西都市41,700円、串間市37,100円、えびの市34,500円です。

報告 3 国民健康保険事業の現状について

質問① 補正額歳入・歳出は15,241,000円ですが、繰入金3,464,000円は一般会計からですので、年々繰入金が増大するので市税として大丈夫ですか。

回答① 今回の一般会計の繰入金3,464,000円のうち2,871,000円は国庫補助金です。593,000円は、職員の給与等として一般会計が負担しなければならないことが定められています。保険税で賄うべきでない費用は、一般会計に求めていきたいと考えています。

報告 4 連絡事項、その他について

質問① ・先進地視察研修の件、本年度(令和3年)もコロナ禍増大で研修は無理かと思いますが、しかしそれに代わる様な研修会(令和4年2月頃)は実施可能でしょうか。(提案)

回答① 現時点では、令和4年の感染状況の判断は困難ですので、1月頃の状況、受入先の有無をもって判断したいと考えています。

その他 ご意見等ありましたら、ご記入ください。

意見① コロナ禍での特定健診受診率が低下している事に心配しています。

回答① コロナ禍で、受診控えの傾向が見受けられますが、今後も健康推進課と連携し、受診率向上に努めていきます。